

【総合基礎科目領域/共通基礎科目群】

科目名		ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
現代医療史		NLA21_005	選択	2	2	前期
担当教員		研究室	電子メール ID		オフィスアワー	
山本 泰宏		C302	Yasuhiro_yamamoto		水曜 9:00～14：30	
授業の目的・概要	現代医療の歴史を学び、医療がどのように進歩し、その過程でどのような問題が生じたかを知る。そして、よりよい未来の医療、さらには社会をつくるために、何が必要か理解し、実践できる能力を身につける。 また、講義内容より「何を学ぶのか」が重要であることを体験すること。合わせて基礎演習で学習したレポートの書き方を実践する。 講義は60分くらいとし、その後「この内容から何を学ぶか」を議論する。					
授業形式・方法	☒ 対面授業 ☒ 講義 ☐ 演習 ☐ PBL ☐ 反転授業 ☒ ディスカッション・ディベート ☐ 遠隔授業(双方型) ☐ 実習 ☐ 実技 ☐ グループワーク ☐ プレゼンテーション ☐ 実習・フィールドワーク ☐ 遠隔授業(自主学習) ☐ その他 (					

【総合基礎科目領域/共通基礎科目群】

11	抗生物質の発見	講義	抗生物質発見の意義と、実験成果が得られる過程を説明できるようになる。	4			
12	ナイチンゲールの活躍	講義	ナイチンゲールがなぜ歴史に名を残したのか説明できるようになる。	4			
13	DNA 二重らせん構造の発見	講義	これまでの講義内容の総集編となる。この研究成果を得るまでにあった出来事をこれまでの講義内容と比較する。	4			
14	現代医療の光と影 ーそうまでして神になりたいのかー	講義	現代のテクノロジーの進歩は人類に何をもたらす可能性があるのか考察する。	4			
15	まとめ。レポート作成方法説明。	講義	レポート作成方法を確認する。	4			
試	レポート						
達成度評価							
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		0	100	0	0	0	100
総合 力 指 標	知識・技術力	0	0	0	0	0	0
	思考・推論・創造する力	0	40	0	0	0	40
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	40	0	0	0	40
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0
	問題を発見・解決する力	0	20	0	0	0	20
評価のポイント						フィードバックの方法	
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①						
	②						
	③						
	④						
レポート	①	✓	レポートは指定した書き方で作成すること。不備をコメントして再提出してもらいます。1回目で合格したら S,2回目での合格を A、3回目での合格を B,4回目での合格を C 判定とします。			減点理由のコメントをつけてレポートを返却する。	
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
その他	①						
	②						
	③						
	④						

【総合基礎科目領域/共通基礎科目群】

備 考	
他 担 当 教 員	なし。
教 員 の 実 務 経 験	医師として 30 年以上の経験を有する。
実践的授業の内容	講義は 60 分くらいとし、その後講義内容から何を学ぶかを議論する、自分の体験、本で読んだこと、これまでに学習したことを根拠として自分の意見を述べるができるようになることを目標とする。自由に発言してください。
そ の 他	授業内容は変更になることがある。また諸所の事情により Teams を利用したオンライン授業に変更になる場合もあるので、常に Teams の投稿を確認してください。 質問はチャットでも受け付けます。即答はできないこともありますが、翌日中には返信するようにします。